

吉兆 食のコンプライアンス委員会
第42回委員会 議事録

日時 令和2年10月15日
14:00 ~15:00

① 各社からの取り組み状況の報告

各社、2020年4月の品質表示、6月のHACCP導入義務化（2021年6月完全義務化）に伴い導入がスムーズに行なわれていることを確認した。各社、グループコンプライアンス委員会で学んだ情報を個々の研修等を通じて徹底しており、コンプライアンス活動が定着している。

② 品質マニュアルの運用状況

各店、工場ともに引き続き品質管理が徹底されていることを確認した。各社ともに法施行へのシフトに対して順調に運用を進めている。

③ 事務局からの情報提供

以下の主要な議題について事務局より情報提供を行った。

(1) 外部専門委員からの情報提供外部専門委員より、週別 SRSV（ノロウイルス、サポウイルス）検出報告数について以下の説明があった。

・過去4シーズンとの比較において2020年は検出例は低く下げ止まりして安定している。

(2) 委員会の今後の活動内容について

前回の委員会にて委員より提案を受け、コンプライアンス委員会の取り組み方や実施方法について審議を行なった。外部専門委員の意見をお聞きし、委員に対して確認、協議したところ、吉兆グループのコンプライアンス委員会は、今後も品質管理マニュアル等に準じて各店のコンプライアンス状況をモニタリングしていくことで一致し、継続していくことを決定した。定例会としては年2回（半年に1度を目処に）開催することとし、必要に応じてその都度臨時に委員会を開催することも承認された。